

委員会視察成果報告書

令和7年12月24日

犬山市議会議長 大沢 秀教様

議員名 ビアンキ恵子

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	令和7年12月17日（水）午前10時～12時
(2) 視 察 先	寺澤様農園（米麦専業農家）犬山市池野安楽寺1-31
(3) 視察の種類	常任・特別委員会（建設委員会） 休耕地の活用
(4) 視察成果 （視察地ごとに記入）	犬山市内などで休耕地となった場所をAIを利用しておよそ40ヘクタールの土地を運営しているということに、尊敬しました。 ことの始まりは、家業である農家の仕事を脱サラして継がれました。委員会で視察に行くと、2年前に作ったという大きな倉庫があり、収穫・脱穀・選別などがすべて行うことが出来る設備があります。 しかも市の補助金などを使わずに建設されたそうです。 父親とご本人二人で作業を行っているのは、ドローン、AI、GPSを駆使して稲が病気にならないように、早めに消毒など行うなど色々な作業の効率化を図っているからでした。 ここまでするにはかなり勉強され、農業の在り方も変えていくことの重要性を話して頂きました。寺澤様自身もAIなどを活用しながらも、父親の長年の経験も参考されていったことが重要と思いました。
(5) 犬山市に 対する提言	視察の最後に、水路の件について、実際現場を見せて頂きました。 水路とはいえないひどさでした。水路には雑草が生え、樹木まで伸び、水路のコンクリートの部分の破損もひどく、そこから農業用水がもれているそうです。 市としてまずはこの農業水路の改善、ちゃんと水が田んぼに流れるようにするのは、市としての役目だと思います。 委員会として市に対して大事な提言です。

